

携帯電話は今日、私にとってなくてはならない必需品だ。場所に関係なくいつでも連絡できるという便利さ、インターネットやメール機能など、従来パソコンでしか出来なかったこともできてしまう。携帯電話は私にとって取る、持ち運びが簡単なコンピューターのようで、肌身離さず所持している。しかし、最近携帯電話絡みの事件が多発しており、気をつけなければいけない点も多いのは否めない。では、携帯電話がどのように社会に影響しているのか考えてみる。改めて断らなくとも論じなくてはならないこと。不必要な表記はなるべくしないこと。

携帯電話の一番の良いところは、連絡を非常に楽にするということだ。例えば、部活動の連絡などで大人数に連絡しなければならない時も、テレビを見ながらメールを一斉送信してしまえばよいだけだ。従来みたく話し言葉。「従来のように」が正しい、いちいちパソコンを使わなくてよいし、全員に電話をかける必要もなくなった。また、携帯電話は非常時にも便利である。周りに連絡手段がない場合や、緊急時に助けが必要な場合など、すぐに連絡が可能だ。思うに省く。携帯電話は社会に情報伝達の速さをもたらした。

しかし近年、携帯電話が絡んだ事件が多発しているのも事実である。近頃近年、近頃、と重複している、小学生や中学生など子供も携帯電話を持つようになった。これは親が仕事で家を留守にするのが増え、子どもとの連絡手段として買い与えているからである。そのため、親の管理が行き届かないとこで、出会い系サイトなどにアクセスする子供が増え、トラブルに巻き込まれている。殺人事件など取り戻しのつかない事件に巻き込まれる可能性も十分ある。携帯電話を特に子供などが間違った使い方をすると、非常に危険だ。そのようなトラブルを減らすためにどのような改善策が考えられるか。

携帯電話は非常に便利であり、情報伝達の早さで社会に貢献している。しかし、使い方を間違えれば大きな事件に巻き込まれたりなど、マイナスの点もたくさんあることも確かだ。私たちは、プラスの面だけでなくマイナスの面も考えながらどのように考えれば良いのだろうか、携帯電話を使うべきである。

講評

問題文をきちんと読み、順番に答えなくてはならないことを答えている姿勢は評価できません。聞かれていることに答えずに一方的に自分のいいことばかりを述べる受験生は多いものです。そのよいところを失わないよう、今後も課題に取り組んでくださればと思います。さて、内容ですが、聞かれていることに対して、「それはこういうことですね？」と現状を提示することにとどまっているところが不足部分です。携帯のプラス部分である伝達の早さは、本当に誰にとってもプラスなのか。また、マイナス部分はどのようにしたら防げるのか。自分なりの見解をそれぞれに付記してください。それが十分に出来ているならば、最終段落は不要です。